

2024年6月10日

各位

会社名	株式会社ショーケース
代表者名	代表取締役社長 平野井 順一 (コード番号：3909 東証スタンダード)
問合せ先	コーポレート本部 経営企画部長 寺口 洋一 (TEL 03-6866-8555)

kintoneでの業務をサポートするAIアシスタント 「Associate AI Hub for kintone」β版をリリースしました

当社が設立した「ショーケース LLM Labs」は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野 慶久、以下サイボウズ）が提供する「kintone（キントーン）」での業務をサポートするAIアシスタント「Associate AI Hub for kintone」のβ版をリリースいたしました。



1. 開発の経緯

当社は、2022年12月にサイボウズオフィシャルパートナー（プロダクト）への認定を機に、「おもてなし Suite for kintone View」などの新機能開発を軸にkintoneユーザーの利便性向上を目指しています。

2023年5月に昨今の生成AIの急速な発展を受けて、大量のテキストデータによって学習するLLM（自然言語処理モデル）を活用した新規プロダクト開発、協業企業との概念実証（PoC）、LLM導入コンサルティングを行う目的で、「LLM Labs」を立ち上げました。

昨年11月には「kintone」の拡張システムとして、「kintone」ユーザーの様々な業務をAIがアシストする「Associate AI Hub for kintone」のプロトタイプをサイボウズのイベントにて発表し、今般のβ版リリースに至りました。

2. 「Associate AI Hub for kintone」とは

「Associate AI Hub for kintone」は、kintone内のアプリを作成したり、JavaScriptを活用した開発を可能にする、生成AIを活用したkintone専用のアシスタント機能です。

自然言語インターフェース（NLUI）を用いて、AIを様々な用途で操作します。これまでマウ

スやキーボードで操作していた内容を、テキスト入力、または音声入力による対話形式で AI に代理操作をさせます。

kintone アプリの作成やプログラミングコードの生成など、これまで kintone ユーザーが行ってきた操作を AI が代理で実行することで複数の業務を並列に実行し効率化を推進、労働力不足などの社会課題の解消・軽減に貢献します。

実際の利用イメージは、下記 URL より動画をご覧ください。

<https://youtu.be/cHiqRCu31is>

リリースする β 版では、JavaScript を活用したカスタマイズ開発をアシストするコード生成機能から提供を開始いたします。

3. 今後の展望

当社では「おもてなしテクノロジーで人を幸せに」をコアバリューとして掲げており、オンライン上のサービスであっても、人の温かさのような「おもてなし」を感じられるサービスの提供を行っております。そのような社会の実現のために近年は DX を進めていますが、誰でも「カンタン」に、「スモールステップ」から始められる DX に特に注力しています。

kintone に連携可能な「おもてなし Suite」は、日報のデジタル化や事務作業の効率化など、身近な業務の DX を可能にするツールです。

誰でもカンタンに kintone アプリの作成などの業務を行えるよう、本 β 版の運用・検証で得たフィードバックを活かし、2024 年下期に予定している正式リリースに向けて機能改善・開発を進めてまいります。

以上